

4月に入り、気温も上がり、過ごしやすい日が続いており、いよいよ活動期に入ってきました。

江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町の皆様、ホームページをご覧の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、新年度が始まりました。

当警察署にも、新たな署員が着任し、江差警察署管内の治安を守る任務に就くこととなりました。

本年度も、地域の安全・安心のため、署員一丸となった活動を展開してまいりますのでご理解、ご協力をお願い申し上げます。

1 春の全国交通安全運動の実施

まもなく、真新しいランドセルを背負って、楽しそうに登下校する新一年生の微笑ましい姿が見られます。

本年も

「さあ青だ 踏み出す前に 再確認」

を広報重点に「春の全国交通安全運動」が4月6日（土）から4月15日（月）の10日間実施されます。

運動重点といたしましては、

- こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
- 飲酒運転の根絶
- スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底

です。

また、新入学（園）期の交通安全期間として、通学路等における街頭啓発や安全指導、児童等に対する交通安全教室も実施します。

運転者の皆様には、スピードダウンと安全確認の徹底をよろしく願います。

2 春のヒグマによる人身被害の防止

3月下旬に、乙部町豊浜地区において、連続してヒグマの目撃がありました。現在、同一場所周辺における連続した目撃情報は寄せられていませんが、今後、冬眠明けのヒグマの出没が懸念されますので、十分に気をつけてください。

「ヒグマとの事故を防ぐために」

- 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。
野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。
入山するときは、クマ鈴やラジオ等を持ち、会話しながら、人の存在

を知らせましょう。

また、万が一、ヒグマに遭遇し、襲いかかってきた時は、クマ撃退スプレーが有効ですので、クマ撃退スプレーも持つようにしましょう。

- ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。
ヒグマは、市街地、公園、河川敷、緑地帯など、身近な場所にも潜んでいる可能性があります。
自治体のホームページ、新聞、テレビ等で、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。
- 残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。
ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。
ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。
- フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。
ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。
- 落ち着いて行動しましょう。
ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。
逃げたり、さわいだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。
リュックや持ち物は回収せず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

3 山菜採りによる遭難の防止

例年、4月に入ると、行者ニンニク、タケノコ等の山菜を求めて入山し、山中で道に迷ったり、沢に転落する事故が発生しています。

慣れた山でも、油断による「危険な落とし穴」があることを忘れず、次の点に注意しましょう。

「山菜採りなどによる遭難事故を防ぐために」

- 行き先を家族に伝えましょう
行き先が分からないと、搜索開始が遅れます。
行き先や帰宅時間を家族に伝えましょう。
- (2) 無理に山奥に入らないようにしましょう
慣れた山でも、油断は禁物です。
自分の体力や体調、天候や時間に合わせた行動をしましょう。
- (3) 単独での入山は避けましょう
万が一、迷ったり、怪我をした場合、一人では救助要請ができません。
できる限り、複数で出掛けましょう。
また、山の中では、絶えず声を掛け合いながら、お互いの位置を確認しましょう。
- (4) 目立つ色の服装で入山しましょう
万が一遭難した場合、ヘリコプターが上空から救助に向かう場合もあります。
上空からは、赤色や白色系の服装が目立ち、発見されやすくなります。
- (5) 携帯電話やホイッスルを持ちましょう
携帯電話があれば、非常時の連絡手段として、助けを求めることができます。

また、ホイッスルがあると、周囲に自分の存在を知らせることができます。

最後に、皆様とともに、犯罪や事故のない安心して暮らせる地域社会実現のため、全力で取り組んでまいりますので、重ねてご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年4月
江差警察署長 相馬 洋